



ROTARY CLUB OF MITO

THE JOYO BANK, LTD.

2-5-5 MINAMI-MACHI MITO IBARAKI 310-0021 JAPAN

029 (225) 4820 FAX: 029 (225) 4825



雑誌委員会

委員長 岡崎恵一郎

雑誌委員会 月報 (2016年4月)

ロータリーの友 2016年4月号より注目記事をピックアップしました。詳細はロータリーの友4月号をご覧ください。

横組み P.2 戦時中のロータリー

『RI 脱会直前に地区大会に集まったガバナーと有志』

第2次世界大戦により、1940年、ついに国際ロータリーからの脱会が決議されました。しかし、脱会にともなって、すべてのクラブが解散したわけではなく、多くのクラブが水曜会、木曜会など、日本的な名称に変更して、会合を続けました。

横組み P.3 【RI 会長メッセージ】

『やるべきことは自らの手の中に』

Ravindran 会長がマザー・テレサの逸話を紹介しています。

上品な身なりの男性（航空会社の責任者）がマザー・テレサに会いに行ったときのこと。トイレ掃除をしていたマザー・テレサは彼がボランティアに来たと思い、掃除方法を説明し、立ち去ったそうです。

彼は、残りの半生を通してその体験談を人々に話しました。マザー・テレサと同じように、自らの手で、額に汗して病める者たちのケアを行うことができましたからです。

このような機会は、まさに私たちがロータリーで得ることができるものです。

横組み P.18~20

『米山梅吉記念館をロータリー日本の宝物に

今年4月28日が米山梅吉没後70年です』

日本でのロータリークラブ設立に助力した米山梅吉。その生涯と功績が紹介されています。

ぜひご一読ください。

横組み P.36~45

『ON BOARD 理事会にて』

RIの理事会は3日間で数多くの案件をこなします。どの案件にも共通するのは「ハリスの創設したこの組織を、第2世紀でどのようにして繁栄させるか」ということです。

横組み P.47

『新年度の準備はおはやめに』

新年度の「RI会長賞」についてその特徴的な項目が紹介されています。

- ・「ロータリー財団100周年」に関連した項目
- ・「My ROTARY」50%以上の会員がプロフィールにスキルと関心を入力
- ・「40歳未満の新入会員」少なくとも4名（会員数51名以上のクラブ）

2016年4月5日